

会社説明資料 旭有機材株式会社

2019年9月30日

1 会社概要 P2~

- 設立
- 会社情報
- 旭有機材グループの沿革
- 旭有機材グループのグローバルネットワーク
- 事業概況
- 3事業の特徴

2 事業概要 P9~

- 管材システム事業
- 樹脂事業
- 水処理・資源開発事業

3 株式について P34~

- 株価の推移
- 配当性向・配当金

4 参考 P38~

- 旭有機材「ARS2020」フレームワーク
- 全社損益（連結）
- セグメント情報
- バランスシート
- 売上高と営業利益の推移

1 会社概要

九州・宮崎県の工業都市「延岡」が発祥の地



1945年
日窒化学工業株式会社
(現在の旭化成)
の子会社として設立

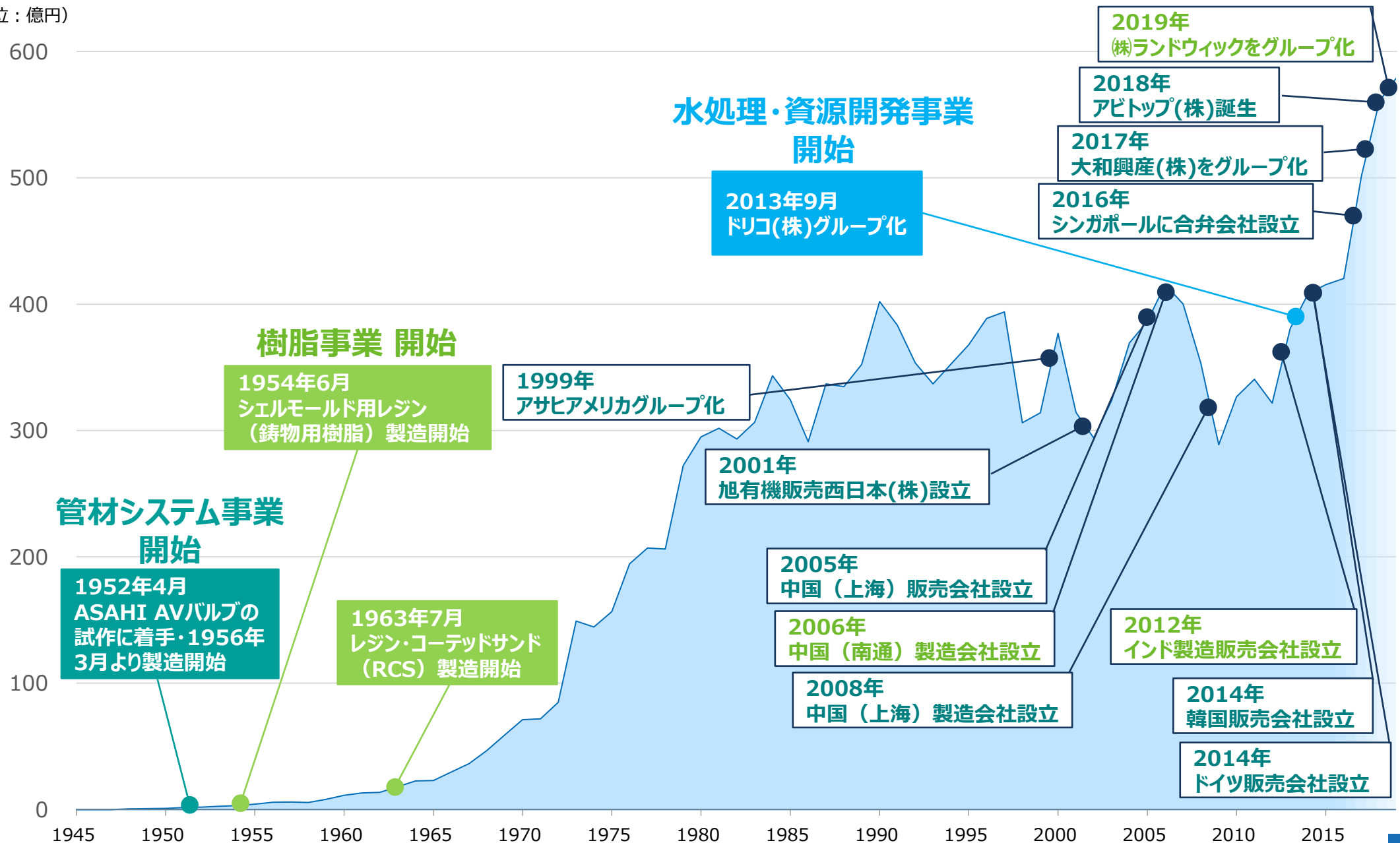


会社情報

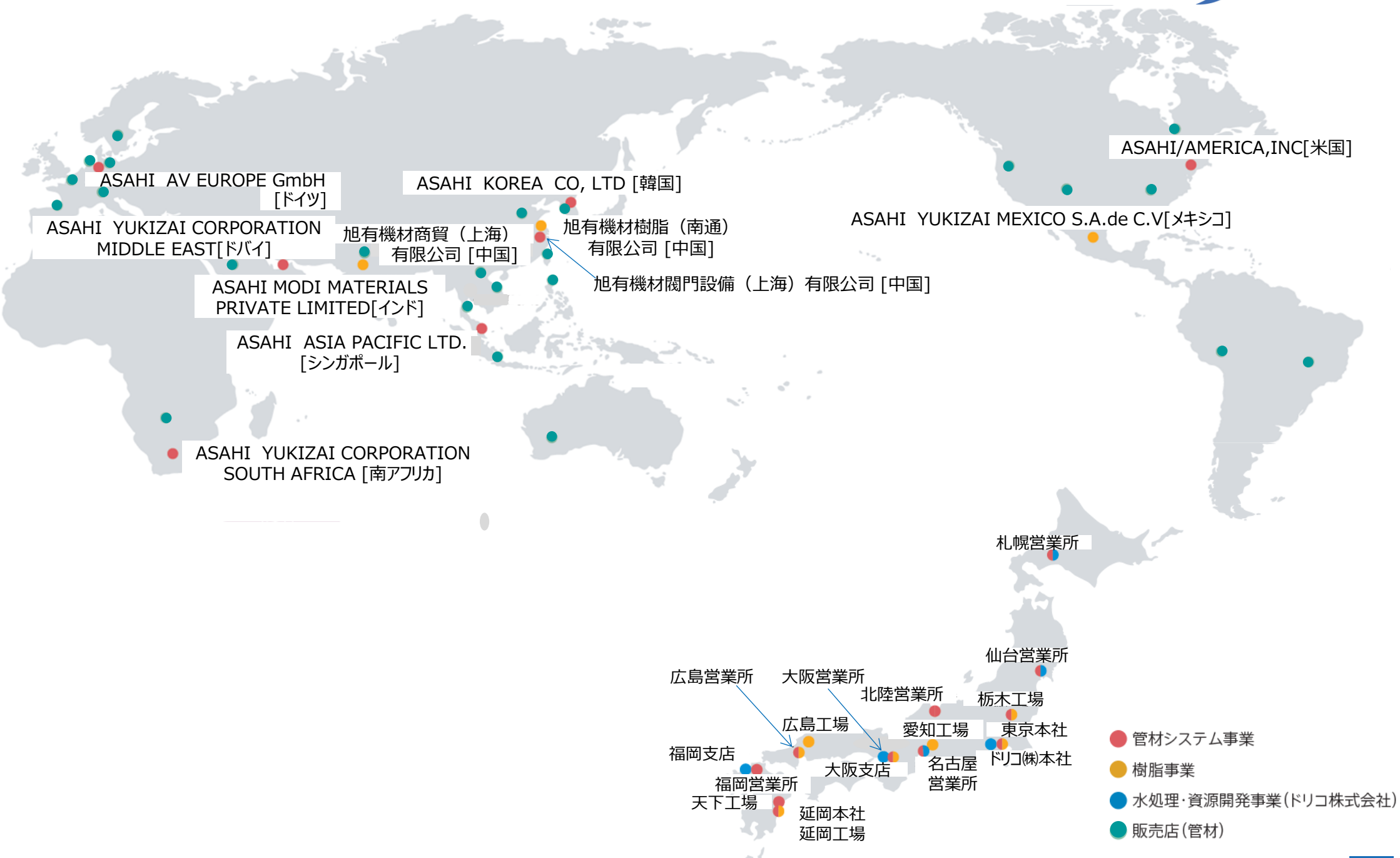
- 商 号 旭有機材株式会社
- 延 岡 本 社 宮崎県延岡市中の瀬町2丁目5955番地
- 東 京 本 社 東京都台東区上野3-24-6上野フロンティアタワー21階
- 設 立 1945年3月12日
- 資 本 金 50億10万円
- 上 場 東証一部
- 証 券 コ ー ド 4216（化学）
- 株 式 売 買 単 位 100株
- 従 業 員 数 1,438名（2019年3月末現在・連結）
- 年 間 売 上 560億83百万円（同上）
- 代表取締役社長 中野 賀津也

積極的な事業展開と売上高の推移

(単位：億円)



旭有機材グループのグローバルネットワーク



3つの事業領域を持つ有機材料メーカー

水処理・資源開発事業

売上高 63億円
営業利益 0.4億円



樹脂事業

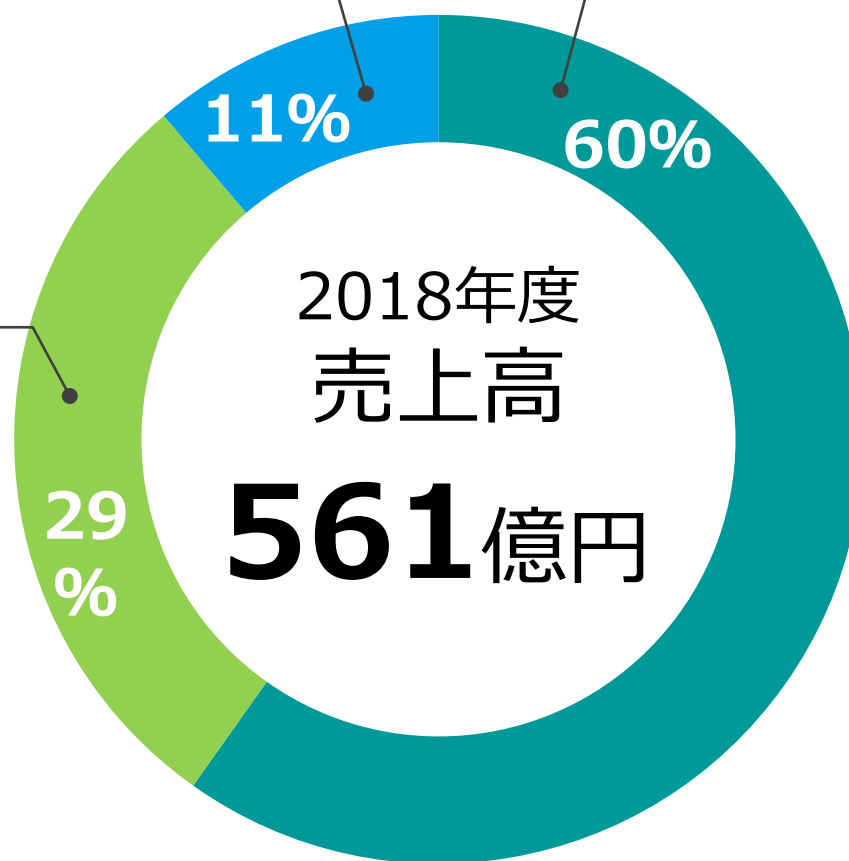
売上高 163億円
営業利益 6.7億円



管材システム事業

売上高 335億円
営業利益 35.4億円

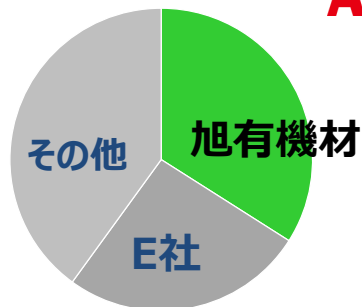
ASAHI AV





管材システム事業 樹脂バルブ

樹脂バルブシェア
国内60% 世界15%



RCSシェア 30%

樹脂事業

鋳物用フェノール樹脂
※RCS

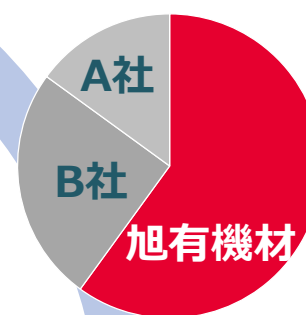
※RCS（レジンコートサンド）とは、砂にフェノールをまぶし硬化させて使うもの。自動車エンジン製造過程など鋳型を使う場面で必須。

リーディング カンパニー

水処理・資源開発事業

※中水再利用システム
地下資源 開発

※中水とは、都市商業ビルなどから出る排水を下水道に流す前に再生処理し、トイレ用水や清掃用水などとして再利用する水のこと。



AV ライト

DRICO

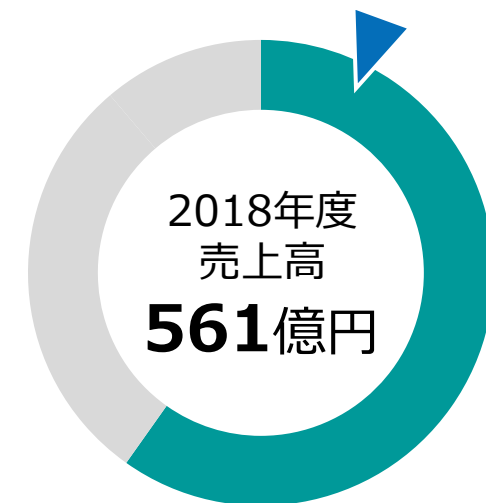
2 事業概要

2-1

管材システム事業

樹脂バルブNo.1

335億円



世界の耐食問題を解決

多様な分野で活躍

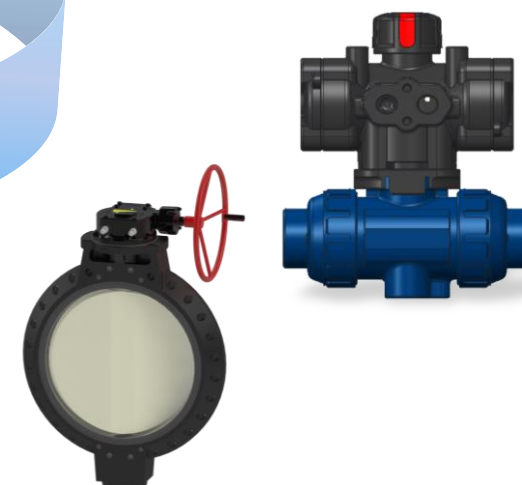
お困り事の解決



行き届いたサービス

高付加価値品

大口径化
自動化



金属代替の
加速

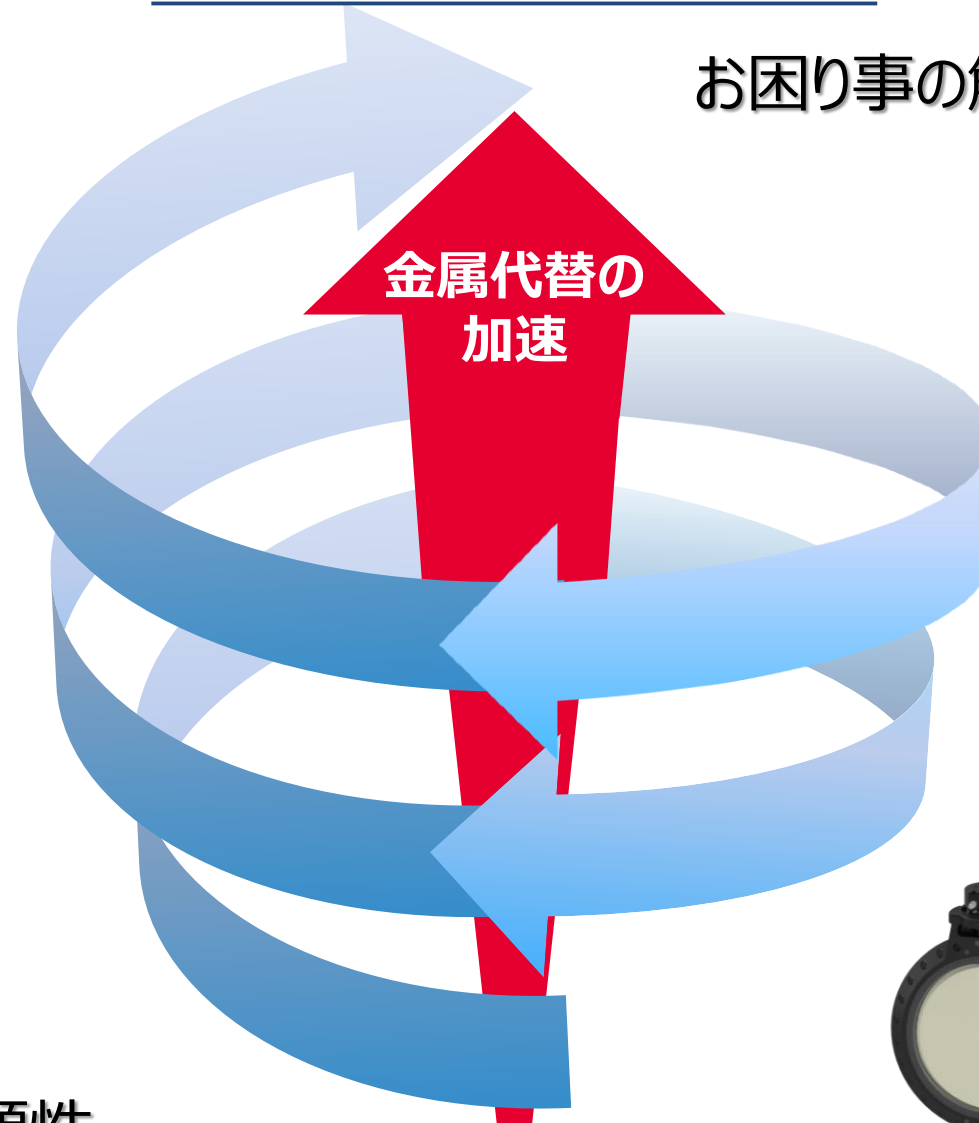
世界初の
樹脂バルブ

独自の製造技術

配合・成型
開発改良

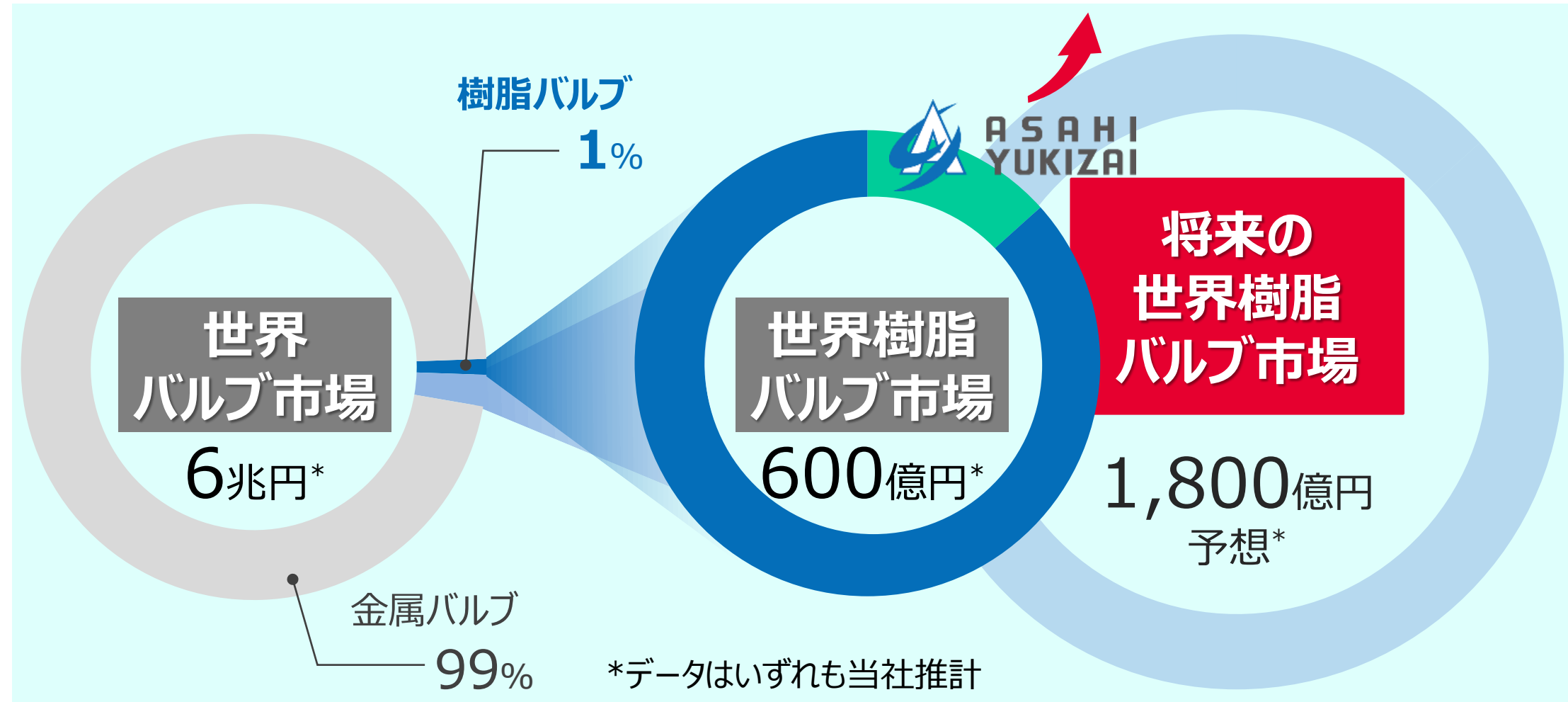
蓄積された
エンジニアリング力

圧倒的な信頼性



- 事業環境（世界バルブ市場）

600億円の世界樹脂バルブ市場（当社推計値）のなかで約**15%のシェアを確保**



世界バルブ市場の中での樹脂バルブの占有率は
将来**3%程度**（+2% 1,200億円の市場拡大）まで**拡大可能**と推測

特殊分野で
強みを発揮

金属バルブのほうが一般的だが
樹脂バルブのみ使用可能な場面で活躍：酸・アルカリ、海水、排水



製鉄・化学・非鉄金属

酸・アルカリ



水族館・漁業

海水



農業

雨・風・紫外線

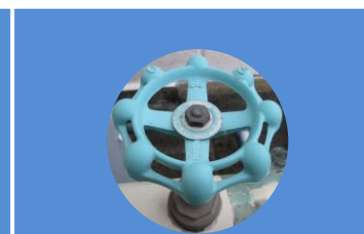


半導体

金属溶出



樹脂バルブ



金属バルブ

シェア	1%	99%
特徴	戦略製品	汎用品
	高付加価値品 大口徑・自動弁	コスト重視
強み	腐食に強い 軽量	耐熱温度が高い 圧力に強い

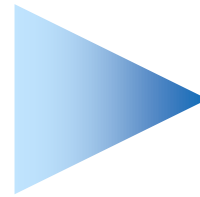
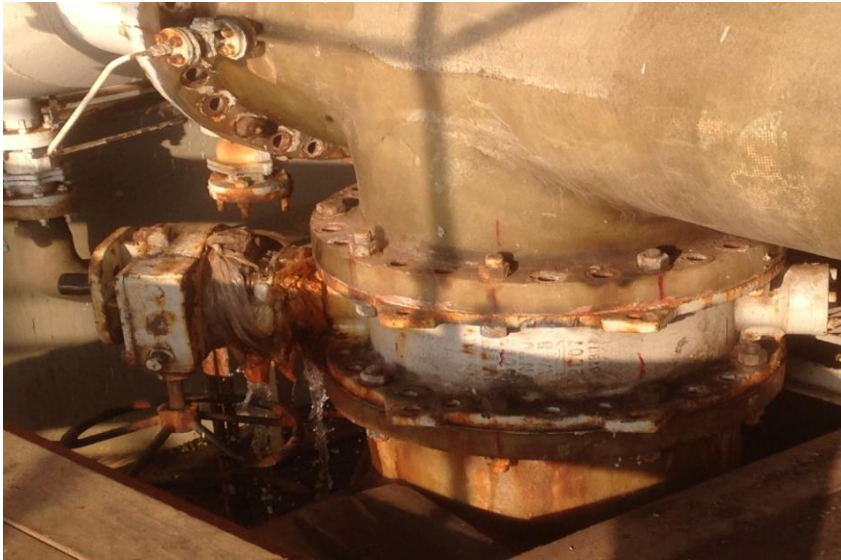
3%に向けた 金属代替事例

お困りごと 海水淡水化プラントでパイプの継ぎ目から水漏れ



3%に向けた 金属代替事例

お困りごとの解決 錆びない樹脂バルブ・漏れない樹脂バルブ

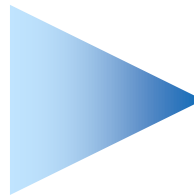


当社製品
使用前



金属バルブ

海水淡水化事業で金属代替



ASAHI AVバルブ



当社製品
使用後

世界市場での 金属代替加速

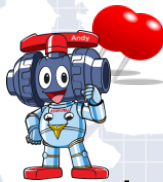
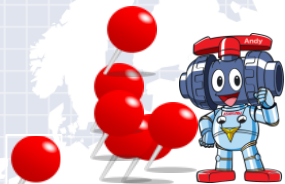
ドバイ・南アフリカ拠点を足がかりに、中東・北アフリカ・南アフリカ地区でのASAHI AV製品の拡販とマーケットの拡大を目指す



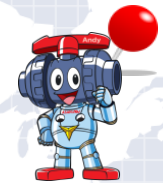
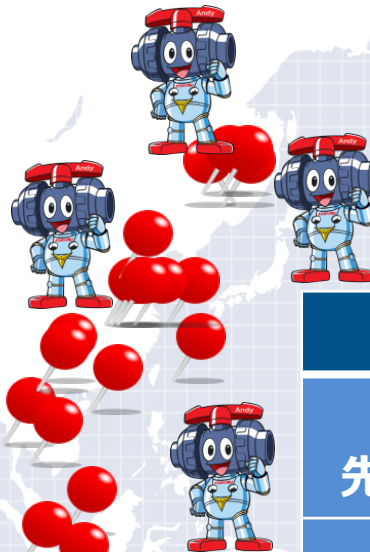
製造・販売拠点



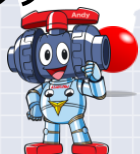
主要代理店



ドバイ



ヨハネスブルグ



地 域	事 業 環 境 ※	戦 略
日 本・ 先 進 国	樹脂化率 4～5% で安定	No.1シェアの拡大
中 国	樹脂化率 約2%	新規分野の開拓
中東・北南 アフリカ地区	樹脂化率 約1% 3%程度まで 拡大余地あり	ドバイ・南アフリカ拠 点を足がかりに拡販

※樹脂化率については当社推計

A large rectangular area for writing, bounded by a solid top line and a solid bottom line. It contains 18 horizontal dashed lines for text entry.

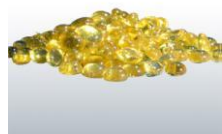
2-2

樹脂事業

鋳物用フェノール樹脂とRCS

163億円

2018年度
売上高
561億円





半導体

液晶パネル



断熱材



LED



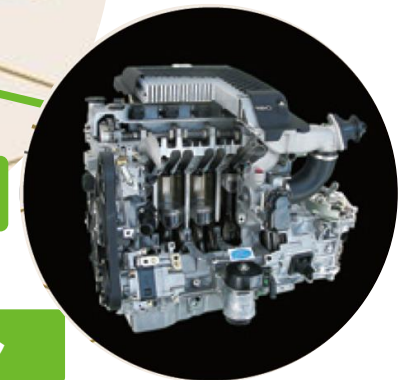
トランスミッション



タイヤ



エンジン



ディスクブレーキ



足まわり



ブレーキパッド



製品展開

主力の素形材：鋳物用フェノール樹脂・レジンコートサンド両方を製造する**国内唯一のメーカー**

その他

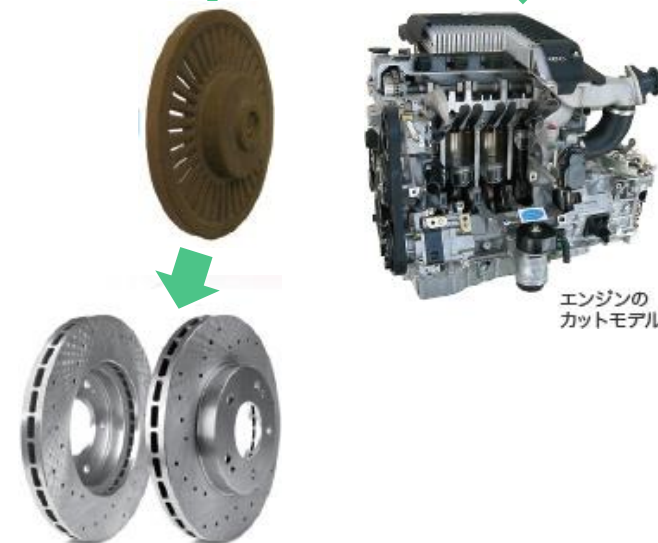
電子材料分野



発泡材料分野
(現場発泡・地山固結材)



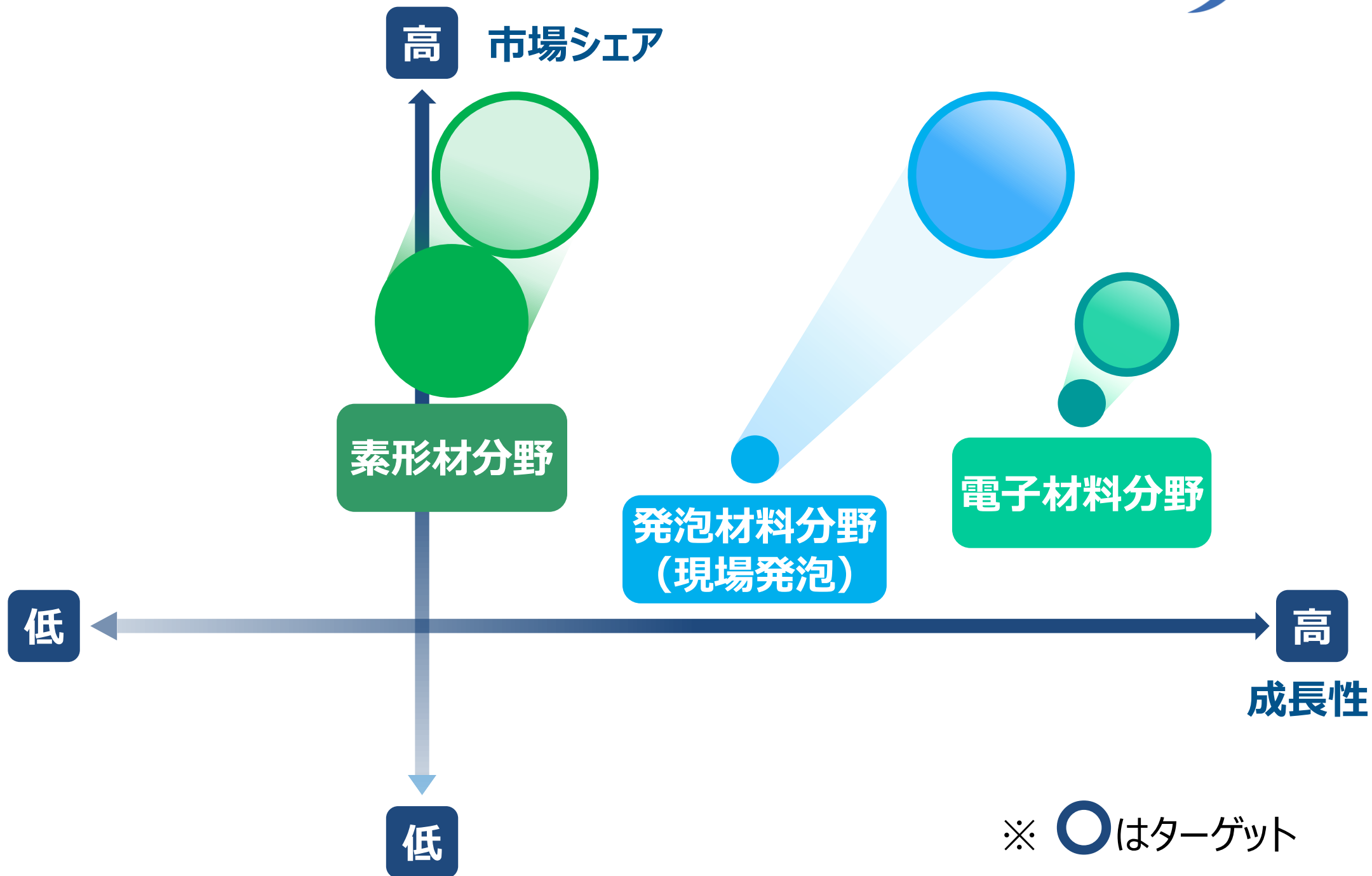
素形材分野



事業戦略

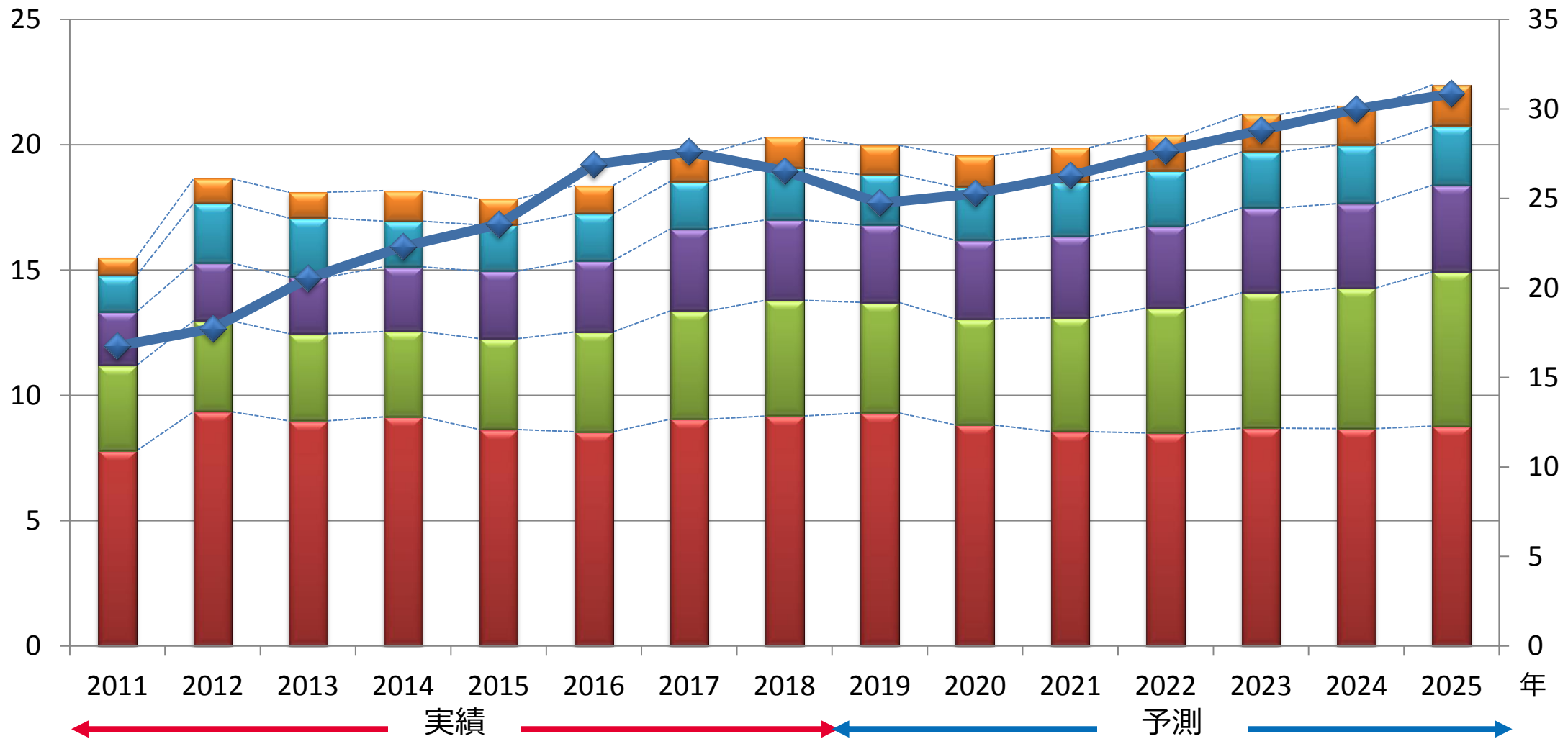
主力の素形材分野は海外で事業拡大
国内では 発泡分野に注力

分 野		戦 略
素 形 材	国 内	No.1シェアの拡大
	海 外	世界の自動車生産拠点到順次進出
発 泡 材 料	現場発泡断熱材	ゼロフロン + 高機能 + 施工性
	土 木 材 料	トンネルに加えて更なる用途開拓
電 子 材 料		先端レジスト分野で高い収益性確保



● エンジン[※]生産台数：日本 微減、タイ・中国は微増、インド・インドネシアは3割増
の予測
(2018年対比)

日本・インド・メキシコ・タイ・インドネシア：百万台
中国：百万台

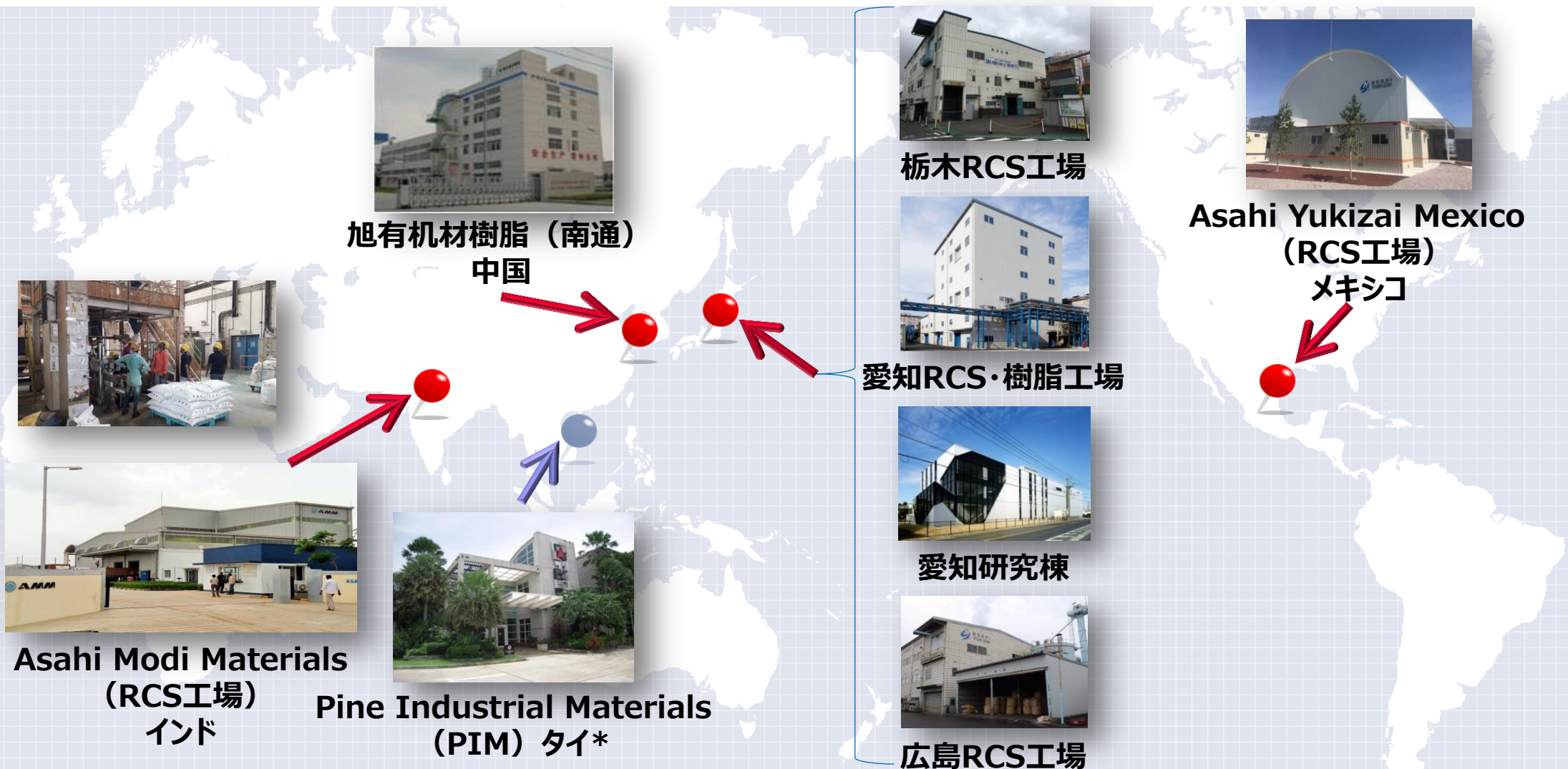


※6.0t以下の乗用車・商用車のエンジン

出展：©2019 IHS Inc.

素形材事業の 海外展開

世界の自動車生産拠点に順次進出
中国と日本の機動的な生産体制が安定化

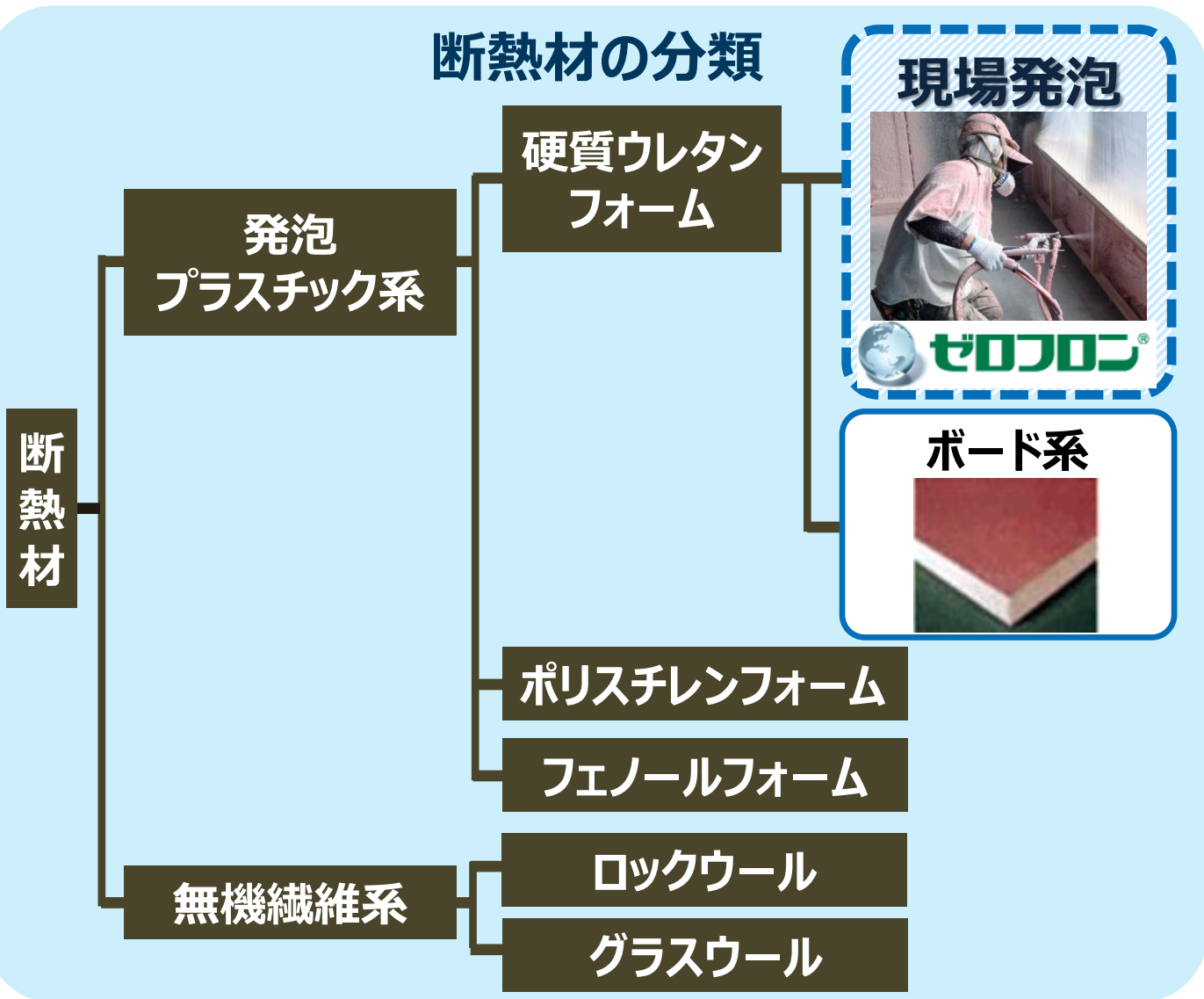


● 製造・販売拠点

*タイのPIM社はRCS事業の業務提携のみ

「現場発泡」材料
の特徴

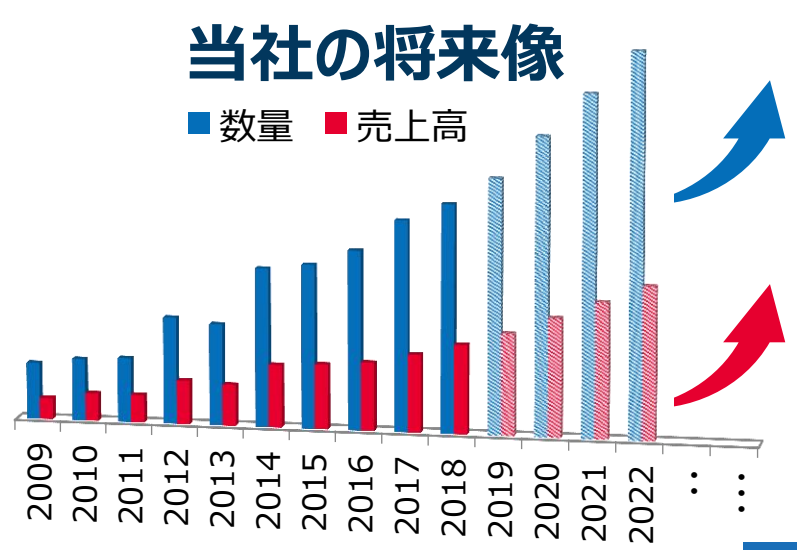
住宅（マンション）・倉庫・冷蔵庫などに使用
複雑形状部へ施工でき、効率良く気密性の高い断熱工事が可能

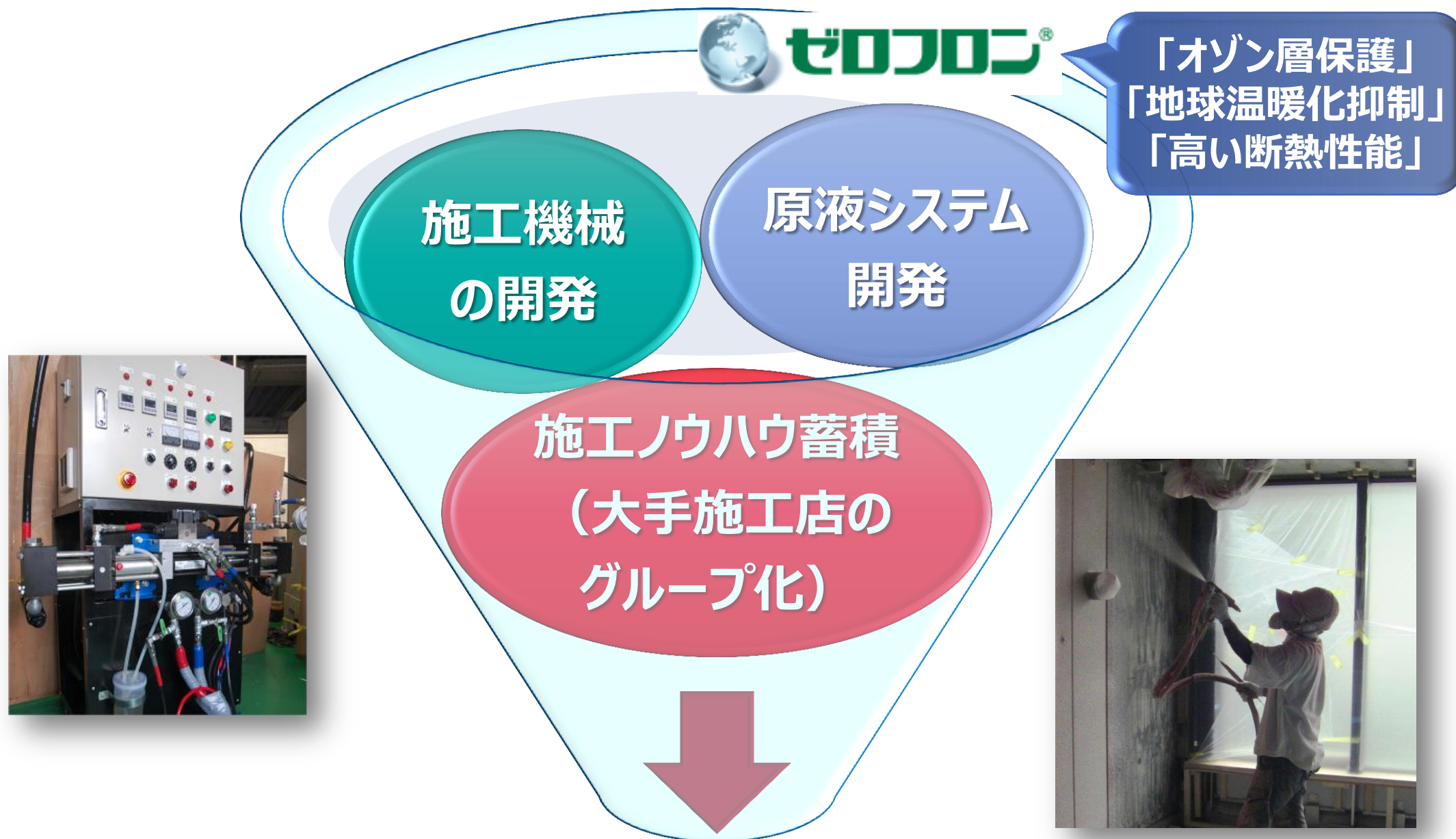


現場発泡の市場規模
(マンション+戸建て)

- ・300億円/年※
- 当社のシェア
- ・約5%※

※数字はいずれも当社推計





ノンフロン現場発泡断熱材 No.1 を目指して

A series of horizontal lines for writing, consisting of a solid top line, a dashed midline, and a solid bottom line, repeated across the page.

2-3

水処理・資源開発事業

水環境・地熱開発

63億円



事業の強み

水処理、地下資源（地熱・温泉・水）の開発を通して
地球環境に貢献する

環境薬剤事業

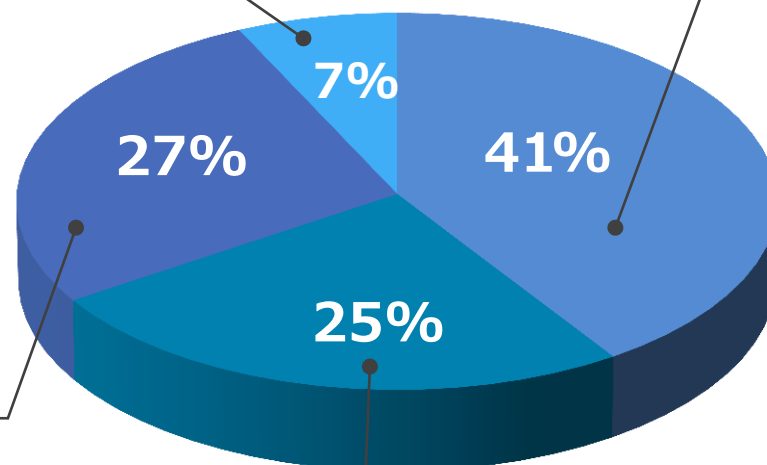


使用前



使用後

メンテナンス事業



資源開発事業

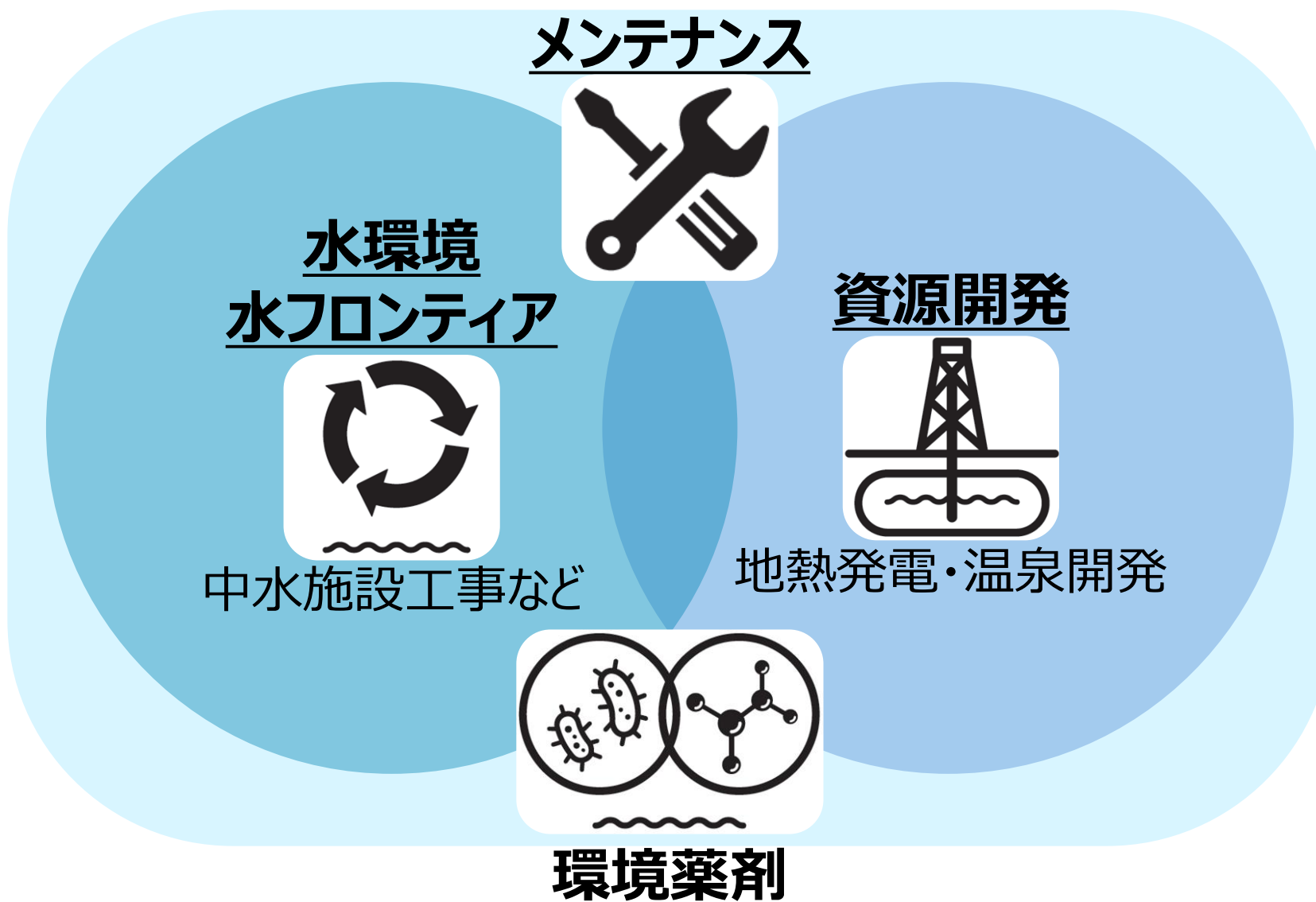


水環境事業・ 水フロンティア事業



各事業の総合力で
収益を拡大

中水再利用施設工事・温泉開発工事等で関係を築いた
お客様に対して メンテナンスサービスを行う。





水処理事業

安心・安全な水を供給 資源を再利用し環境に優しい

羽田空港（第1・第2・国際）ビル



東京ミッドタウン



その他の主な案件

グラントウキョウノースタワー

飯野ビルディング

中部国際空港セントレア

その他多数

中水再利用施設



上水道施設



下水道施設

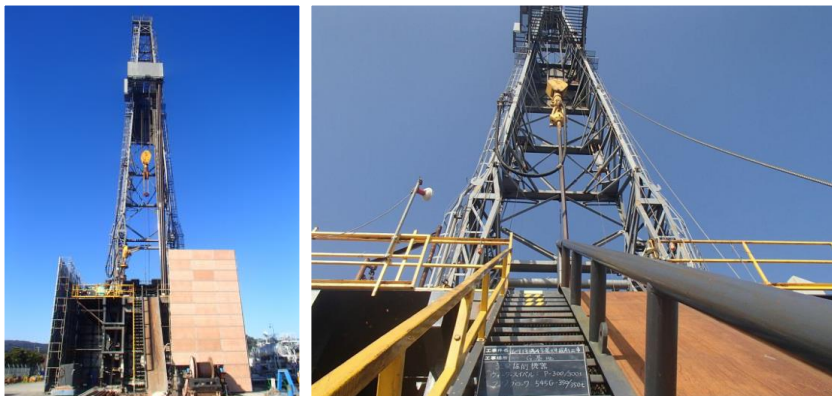


産業廃水処理施設



資源開発事業

再生可能エネルギー開発に注力



九州電力 山川地熱発電所



温泉掘削および温泉集中管理システム

メンテナンス事業 環境薬剤事業

メンテナンスでより安定した環境を提供、薬剤で環境改善



メンテナンスサービス

- **保守維持**
- **修繕**
- ✓ 独自の遠隔監視サービス
- ✓ 緊急対応サービス
- ✓ 水質管理・分析



環境薬剤事業

水処理薬剤
消臭剤
汚泥減容剤など

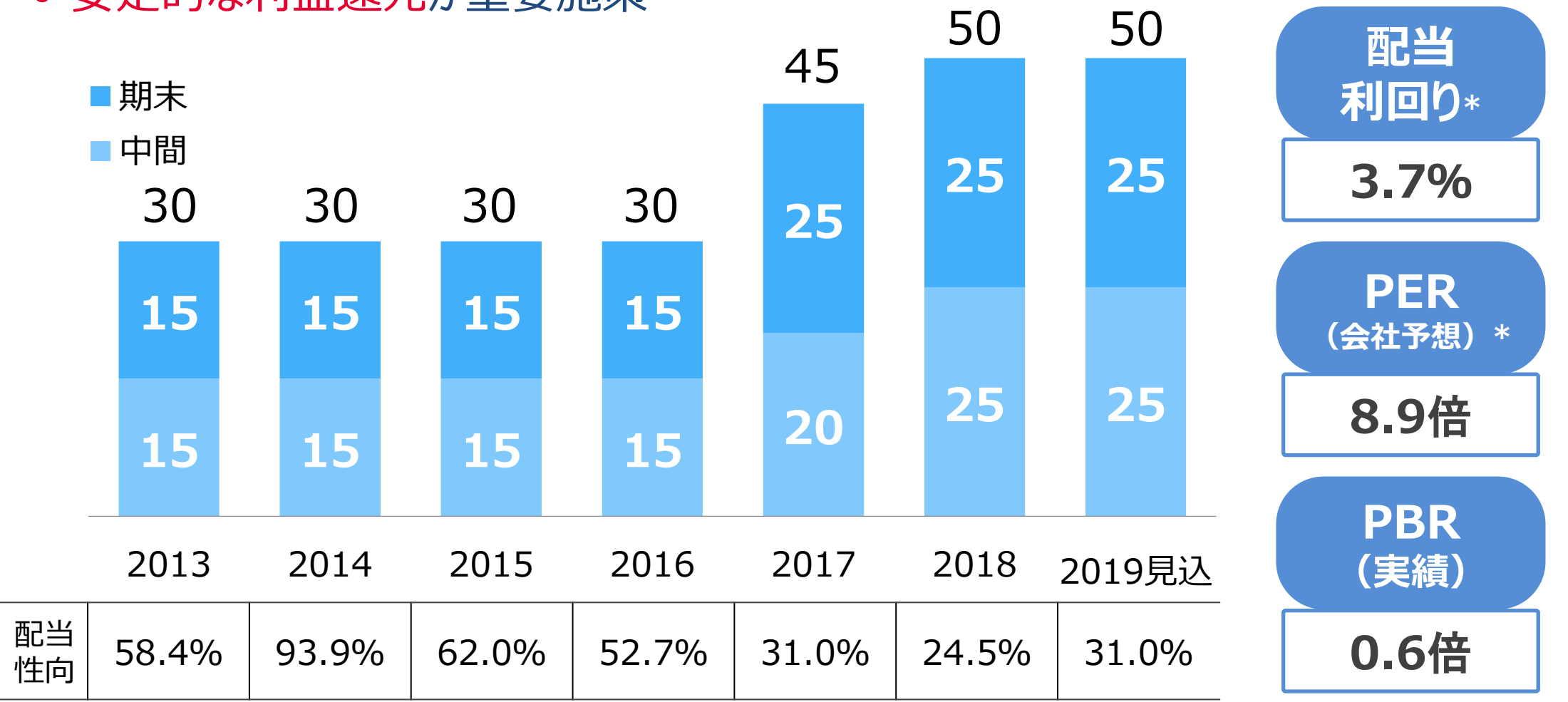
A large rectangular area for writing, bounded by a solid top line and a solid bottom line. It contains 20 horizontal dashed lines for text entry.

3 株式について

● 株価と出来高の推移



● 安定的な利益還元が重要施策



※2017年10月1日を効力発生日として 普通株式5株につき1株の割合で株式併合実施
※過去分含め株式併合後ベースに換算

*配当利回り・PER（会社予想）は2019年9月24日終値（1,347円）で算出

Handwriting practice area with horizontal lines.

4 参考（1Q実績と通期見通し）

2021年3月期目標

売上高 **630億円** 営業利益 **42億円** ROE **7%以上**

樹脂事業

売上高 **175億円**

(18年度実績) 163億円

海外売上比 **30%**

AV ライト

管材システム事業

売上高 **340億円**

(18年度実績) 335億円

海外売上比 **40%**

ASAHI AV

水処理・資源開発事業

売上高 **85億円**

(18年度実績) 63億円



事業領域拡大 [M&A]

各事業領域の周辺拡大を目指す

主要戦略

商品戦略改革（お客様目線・スピードアップ・ニッチトップ）

海外売上の拡大（商品戦略・在庫・人財）

サプライチェーン改革（国内外の商流・物流改革）

ものづくり革新（生産性向上・スマートファクトリー）

全社レベルでのコストダウン

● 減収減益

単位：百万円

	18年度	19年度	前年比較		19年度予想	
	4 - 6 月期	4 - 6 月期	増減額	増減率	上期	年間
売 上 高	13,253	12,034	△1,219	△9.2%	26,000	58,000
営 業 利 益	706	630	△76	△10.8%	1,100	3,700
経 常 利 益	869	638	△231	△26.5%	1,200	3,900
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,377	477	△900	△65.4%	900	2,900
一 株 当 た り 四 半 期 純 利 益	71.95	24.92	△47.03			

管材システム事業

- 一部のバルブ、半導体向製品の売上減少
- 利益率は高水準を維持

樹脂事業

- 素形材製品の売上減少
- 利益面は、コストダウンの実現で前年度を上回る

水処理・資源開発事業

- 売上高は減少も収益性は改善
- 維持管理事業では増収増益

単位：百万円

		18年度 4-6月期	19年度4-6月期		
			実績	増減	増減率
管 材 シ ス テ ム 事 業	売 上 高	8,142	7,389	△753	△9.2%
	営 業 利 益	720	508	△212	△29.4%
	営業利益率	8.8%	6.9%	△2.0%	
樹 脂 事 業	売 上 高	4,035	3,733	△302	△7.5%
	営 業 利 益	137	144	+7	+5.2%
	営業利益率	3.4%	3.9%	+0.5%	
水 処 理 ・ 資 源 開 発 事 業	売 上 高	1,077	912	△164	△15.2%
	営 業 利 益	△140	△106	+33	-
	営業利益率	△13.0%	△11.7%	+1.3%	
全 社	売 上 高	13,253	12,034	△1,219	△9.2%
	営 業 利 益	706	630	△76	△10.8%
	営業利益率	5.3%	5.2%	△0.1%	

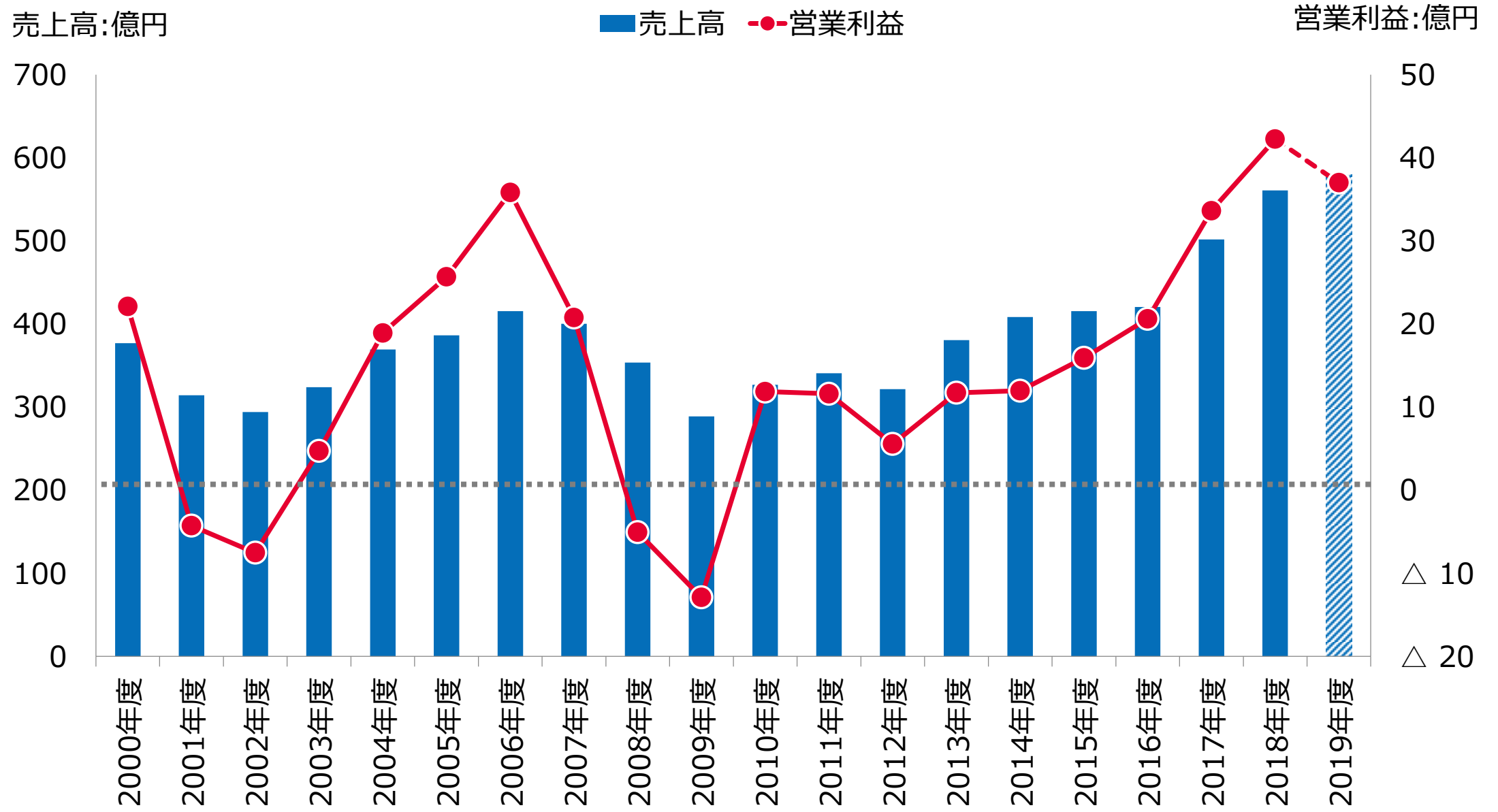
● 安定した財務基盤

(単位：百万円)

	19年3月末	19年6月末	差異
流 動 資 産	37,272	36,391	△ 881
内 現預金	7,912	8,223	311
内 売上債権	15,041	13,027	△ 2,015
内 電子記録債権	3,092	3,160	68
内 たな卸資産	10,518	11,297	779
固 定 資 産	25,269	25,563	294
内 有形固定資産	17,770	18,118	348
内 のれん	653	682	29
内 投資有価証券	2,919	2,869	△50
総 資 産	62,541	61,954	△ 587

	19年3月末	19年6月末	差異
負 債	19,362	18,778	△ 584
内 買掛債務	6,022	5,220	△ 801
内 電子記録債務	3,155	3,147	△8
内 長短借入金	2,654	3,922	1,268
純 資 産	43,179	43,176	△ 3
総 資 産	62,541	61,954	△ 587

売上高と営業利益の推移



注意事項

本資料における予想・見通しは、資料作成時点において入手可能な情報により弊社が判断したものです。将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。